

アツという間に時間が過ぎる・・・“春”はまもなく

～ 受験生、あと少し！最後まであきらめずに頑張りましょう！ ～

ホームページを更新しようと思いながら、日常のバタバタ更新のタイミングをつかめず、2月も過ぎようとしています。放送部の3学期の活動は、各地区放送フェスティバルへの参加、卒業式、合格者説明会、合格者招集の運営補助、そして忘れてはいけない“NHK杯へ向けての準備”が中心となります。

アツという間に1月が過ぎる・・・



明石高校の1月と言えば“美術科展”今回も多くの方の来場がありました。放送部の美術科メンバーも力作を展示しました。

さて、放送フェスティバル

今年は、第2地区(松蔭高校)と第3地区(明石高校)の放送フェスティバルへ参加しました。いずれも午前：ミニコンテスト、午後：研修です。ミニコンテストの結果は、第2地区フェスティバルでアナウンス部門佳作1、第3地区フェスティバルアナウンス部門佳作1、朗読部門第3位と佳作1という結果です。あと少しというメンバーも多く、NHK杯へ向けてパワーアップしてくれると思っています。午後の研修ではプロのアナウンサーから教えていただきました。教えていただいた、「あなたの周りに何が見えますか？それは仲間でありライバルです。もし、全国に行きたいのなら、そのライバルたちに勝たなければ道はありません。そして、上には上がいる。一步でも二歩でも近づけるように、少しずつでも取り組むこと。それが何事にも不可欠なことです。」ということを今回参加できなかったメンバーにも伝え、少しでも進化できるように頑張りたいと思います。ありがとうございました。

明石高校で開催したフェスティバルについては、進路が決定した3年生メンバーが大会進行、ミニコンテスト計時、研修補助などに活躍してくれました。大会の様子は明石ケーブルテレビで放映されます。



「15分でアナウンス原稿を作成し発表する」なかなかハードな研修です。



研修では個々の質問にも丁寧に答えていただきました。

